県和牛共進会枝肉区で長門地域からの出品牛が好成績

長門農林事務所畜産部
平成22年7月28日

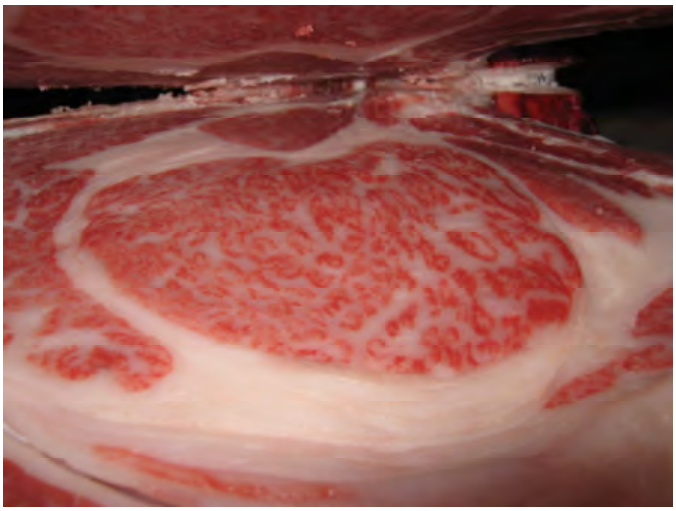
大阪市中央卸売市場南港市場で開催された第58回山口県和牛共進会枝肉区で、長門地域からの出品牛が好成績を収めました。

この共進会には県内の19戸34頭が参加し、長門地域からは４戸８頭の出品があり、長門市の藤嶋武さんの出品牛が最優秀賞、野中太七さんの出品牛が優秀賞を受賞するなど、上位３頭中２頭を長門地域の出品牛が受賞するという好成績でした。

藤嶋さんの出品牛は、県の基幹種雄牛「東平福」を交配した牛で、格付等級がＡ５、ＢＭＳNo.11、枝肉重量509.4kg、ロース芯面積63cmであり、また、野中さんの出品した牛は、格付等級がＡ５、ＢＭＳNo.11、枝肉重量494.4kg、ロース芯面積57cmという素晴らしい成績でした。

この共進会は、飼養農家の改良意欲の高揚と生産技術の向上を図ることを目的に開催されており、長門地域の肥育農家の肥育技術の高さを示す結果となりました。

集合した出品牛



最優秀の枝肉断面